



## ♪ ポリフォニーから学ぶ ピアノ演奏の基礎

## ♫ バッハ シンフォニア・平均律からロマン派へ

全2回

ピアノ演奏にあたって基本的なこと・・・

それは、ピアノを美しく響かせること、感情を素直に表現することです。

聴く人の心を捉えるのは「音」であり、「魅力的な音を弾き出せるかどうか」ということが重要です。

- 1) '表現する' = '音楽を感じる' とは、いったいどういうことか？
- 2) 音楽はまさに響きの芸術である。
- 3) フレージングについて…フレーズがモノを言わなければ、聴衆には何も伝わらない
- 4) ペダリングについて…「ペダルはピアノの魂である」—アントン・ルビンシテイン

今回 ピアノ演奏の基礎となる 'ポリフォニー音楽' の代表的作品

J.S.バッハのインヴェンション・シンフォニア・平均律と、ロマン派の小品を題材として取り上げ、

'活きた表現' にどのようにアプローチしていったらよいか、

演奏を交えながら、わかりやすく解説していただきます。

《参考曲目》・J.S.バッハ「インヴェンション」C-dur BWV772

- ・ 「シンフォニア」d-moll BWV790 と e-moll BWV793
- ・ 「平均律クラヴィーア曲集第1巻」より 第8番 BWV853
- ・ ショパン ノクターン第14番 fis-moll op.48-2

講師：吉永 哲道 (よしながてつみち) 先生

1978年愛知県生まれ。4歳よりピアノを始め、ヤマハマスタークラス及び名古屋市立菊里高等音楽学校音楽科を経て、1998年9月よりモスクワ国立音楽院へ留学。声楽伴奏法や室内楽も修め、2005年5月、同音楽院本科を卒業。成績優秀者として選抜され、モスクワ音楽院大ホールにて行われた卒業演奏会に出演。2008年10月、同音楽院大学院課程を修了。これまでに、故・ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、ビャトラス・ゲニューシャス、ダリヤ・ペトローヴァ、マクシム・フィリップフ、マルガリータ・クラフチェンコ、ニーナ・コーガン、江口文子、浦壁信二、國谷尊之、内藤江美、田中須美子、大野真嗣の各氏に師事。

音楽院在学中、ロシア、リトアニア、イタリア各地でソロ出演やオーケストラとの共演を重ねる。2008年2月、第一回シヨスタコーヴィチ国際室内楽・ピアノデュオコンクールにピアノトリオで出演し、ディプロマを受賞。また同年11月、第14回アンドラ国際ピアノコンクールにて第5位及び特別賞（スペイン人作曲家作品最優秀演奏賞）を受賞。現在、名古屋の宗次ホールに於ける定期的なリサイタルをはじめとして各地で演奏を行い、常葉大学短期大学部音楽科非常勤講師、ヤマハマスタークラス講師として後進の指導にもあたっている。愛知ロシア音楽研究会会員。

日時：2016年 3月16日(水) 10:00～12:30

会場：カワイ名古屋 2F コンサートサロン「ブルー」

♪ 吉永先生の次回講座は、

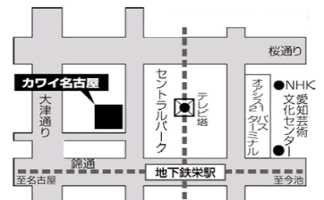
2016年10月19日(水) 10:00～予定です。  
詳細決まり次第、HP等で公開いたします。

受講料 カワイ音楽研究会 ￥2,500

会員(カワイスコアメンバー・PTNA・JPTA・ショパン協会・Miyoshi Net・ギロック協会) ￥3,000

一般 ￥3,500

学生(小・中・高・大学生) ￥1,000

地下鉄名城線・東山線「栄」駅 3番出口より、進行方向に徒歩1分♪  
左手のビルです。(セントラルパーク10A出口目の前)

お問い合わせ・お申し込みは・・・

カワイ名古屋 Tel 052-962-3939 Fax 052-972-6427

〒460-0003 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル1F・2F

2016年3月16日(水) 10:00～12:30 吉永哲道 ピアノレクチャー2016 お申込み書

【Oをつけてください↓】(会員の方は当日、会場受付にて会員証をご提示ください)

学生 /カワイ講師/音研会 /会員(カワイスコアメンバー・PTNA・JPTA・ショパン協会・Miyoshi Net・ギロック協会) / 一般

お名前

お電話番号 Fax番号

〒

ご住所